

ヴェロフェスタ 2017 in モリコロパーク大会概要

***日程：2017年12月17日(日曜日)**

***主催：ヴェロフェスタ実行委員会**

***参加申し込み受付（スポーツエントリー）**

第1次エントリー：9月16日（土曜日）～11月15日（水曜日）

第2次エントリー：11月16日（木曜日）～11月30日（木曜日）（参加枠に空きのある場合）

スポーツエントリーに関するお問い合わせは下記の電話番号へお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター 0570-550-846（平日 10:00～17:30）

***開催場所：愛・地球博記念公園（モリコロパーク）サイクリングコース**

〒480-1342 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1

ホームページ：<http://moricoro-park.com/>

***参加資格**

- ・トラブル等、自己責任で解決出来る方
- ・当大会要項（ルール、誓約書等）を理解し厳守できる方
- ・愛・地球博記念公園（モリコロパーク）のご利用案内（マナー等）を理解し厳守できる方
- ・参加者は健康な男女で、体調の自己管理の出来る方に限ります。

・小学4年生以上から参加できます。(小学生の参加者には保護者の伴走が必要です) ※伴走の方は、このプログラムへの申し込みが必要です。

***参加料(傷害保険料含む)**

エンデューロ

60分：ソロ5900円、ペア11800円

120分：ソロ6900円、ペア13800円

上記、全て税別価格です。

***当日スケジュール**

・受付時間

120分の受付8：30～9：15

60分の受付11：00～12：15

・大会スケジュール

9：00～9：30 エンデューロ120分の部の試走時間

9：45 120分 スタート

ソロ男子、ペア男子、ペア男女、ソロ女子、ペア女子、の順に整列し順にスタート

12：15～12：45 エンデューロ60分の部の試走時間

13：15 60分 スタート

ソロ男子、ペア男子、ペア男女、ソロ女子、ペア女子、の順に整列し順にスタート

12:30 120分エンデュー表彰式

14:30頃 60分エンデュー終了後から16:30まで試乗会

15:00 60分エンデュー表彰式

***大会の中止・変更等**

大会は原則として雨天決行ですが、荒天、積雪、路面凍結、天災（台風・地震・落雷など）および大会中に不測の事態（事故・変災など）等が発生し大会運営が困難になった際、中止・打切り・一時中断等する場合があります。

<前日までの天候等の状況により、中止の発表をする場合>

→前日の12月16日の20:00を目安にHPへ中止の告知を致します。

<当日の朝までの天候等の状況により、中止の発表をする場合>

→当日の朝6:00を目安にHPへ中止の告知を致します。

また、主催者の都合により、大会内容等の変更もありますのでご了承ください。

***返金（払い戻し）・キャンセル**

大会の中止・変更等の理由による参加料の返金は一切行ないません。

またお申込み完了後、お客様のご事情によるキャンセルはご返金致しかねますので、予めご了承ください。

***代理出走**

公平性の観点から代理出走もお受付できませんので予めご了承ください

***傷害保険**

- ・死亡 150 万円
- ・入院日額 1000 円（180 日限度）
- ・通院日額 500 円（90 日限度）

この補償内容で不十分な方は、各自で必ず競技に対応した傷害保険に別途加入してください。

***救護**

主催者本部には大会当日、看護師を配置して簡易的なお怪我の処置にあたります。

***エンデューロ 必ず競技規則をご確認ください。**

エンデューロカテゴリー(60 分、120 分共通)

ソロ男子 ソロ女子 ペア男子 ペア女子 ペア男女

- ・参加定員：60 分 = 上記 5 つのカテゴリー合計 300 名

120 分 = 上記 5 つのカテゴリー合計 300 名

・各カテゴリー、時間内でどれだけの距離を走破できるかを競います。計測タグで周回数を計測します。

・ロードレーサー、MTB など、気軽に参加できます。ただしトライアスロン用バイクなどに見られるブルホーンハンドルは突起物が長く集団走行に向かない為、使用禁止とします。MTB のバーエンドバーは認めます。ピスト車などのフリー式ではない自転車は使用を認めません。（詳細は車両規定をご確認ください。）

・ペアエンデューロについて

それぞれの選手の周回数を合計し、最も多くの周回を走ったペアが優勝とします。

合計の周回数が同じとなったペアが複数存在する場合は二人のゴールタイムの合算でタイムの短いペアを上位とします。

ペアで同時にスタートしますのでチームメートと一緒に走ることができます。

ピット交代はありません。

***エンデューロ全カテゴリー共通競技規則**

- 競技規則および競技運営・管理上の規定を厳守してください。
- 競技は、計測タグ使用による自動計測システムにて実施します。もし計測タグを装着せずに競技に参加した場合、成績が表示されませんのでご注意ください。

又計測チップを 2 つ以上装着して走行することを禁止します。

- 車検は行いませんので、各自責任を持って常に完全に整備された自転車を用いて参加してください。

- 全ての競技においてスタート時間に遅れた競技者は、遅れた時間分をロスタイムとして計測します。
- 競技中、参加者は他の参加者を追い抜く場合、必ず右側から追い抜くものとし、追い越される参加者は必ず左側を走行して下さい。
- 競技中は、コース内にバイク審判車（バイク1台）、回収車（ワンBOXカー1台）が併走し、クラクションを鳴らし選手への指示や警告等を行います。
- コース走行中、何らかのトラブルによりストップする際は必ずコース左側でストップし、後方からくる選手の妨げにならないよう、コース脇左側に退避して下さい。その上で走行を続けられない場合はバイク審判からの指示に必ず従って下さい。
- コース走行中、自分の走行ラインを斜めに変更する場合、必ず変更する側の後方確認を行い安全であるか確認することを義務付けます。
- 競技中および試走時間中にコースを逆走することは安全管理上一切禁止します。
- 競技者は、ボトル、スペアタイヤ、修理用具等を携帯できますが、ガラス容器その他危険物を携帯してはいけません。なお、携帯したものをコース上およびその周辺に破棄する事を禁止します。
- 競技中、完走打ち切りは原則として実施しませんが、審判委員および医務員から競技の中止を指示された競技者は、直ちに競技を中止してください。レース中、割り込みや斜行などの走路妨害、他の競技者を押すなどの危険な行為をした者はコース上から除外します。

- 競技は参加申込にてエントリーした選手のみが出場できます。代理人の出走は認められません。

- 競技参加者は競技役員の指示に従ってください。

- 大会開催中、参加者自身の自転車および貴重品等は、各自の責任において管理してください。

競技者の装備

- 全ての競技者はヘルメットの正しい着用を義務付けます。

- 全ての競技者は、主催者から用意されたゼッケン及び計測タグを指定の位置に取り付けることを義務付けます。

禁止事項

- 携帯プレイヤー、スマートフォン等で音楽を聴きながらの走行

- 走行中の携帯電話の使用

- 走行中のカメラ、デジタルカメラ、ビデオカメラ等でハンドルから手を放しての写真、動画の

撮影

参加上の注意事項

- コース内の走行は十分留意し参加者同士ルールを守り事故を起こさないようにしましょう。

- モリコロパーク内はサイクリングコースを除き車両の走行が禁止されています。駐車場からサイクリングコースまでの移動の間、自転車に乗車しての走行、通行はできません。徒歩にてご移

動をお願いします。

・車検は行いませんが、スタッフが出走前に危険な車種であるかどうかチェックを行う際には、ご協力をお願い致します。チェックにより、整備不良と見られる車両は出走を取り消す場合があります。

・園内で、テント、ターフ等を設営しての場所の占用行為を禁止します。

・自転車の留め置き、荷物を置く際は、歩行者、園内巡回車両等の通行の妨げにならないよう十分ご配慮ください。

・自転車・荷物等を、建物（壁・扉等）・設置物・樹木等に立て掛けたり、ぶら下げたりする行為を禁止します。バイクラックを必ずご利用ください。

・園内には、ゴミ箱の設置がありませんので、コース及び会場周辺の美化に努め、ゴミは必ず各自でお持ち帰りください。

・主催者が取得した個人情報は、本大会の運営(リザルトなど)にのみ使用いたします。また、新聞等のメディア各種に掲載される場合があることをご承知おきください。

・肖像等を含む参加者の個人情報が、主催者が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物並びに情報メディア等において使用される場合があります。また、主催者から許可を受けた企業が制作する印刷物・ビデオ等商業的利用を行う場合があることをご承知おきください。

*** 誓約書**

下記の誓約書に同意したもののみエントリーできる仕組みとします。

誓約書

私は、ヴェロフェスタ in モリコロパークに参加するにあたって、公園の管理規定を厳守します。また自分自身の健康管理に細心の注意を払い、大会及びその他付帯行事の開催中参加に当たって関連して起きた死亡、負傷、その他の事故の場合にも自己の責任において一切処理し、主催者、公園管理者、レーススタッフ並びに参加選手など大会関係者を非難したり責任を問わない事を誓います。尚この事は事故が主催者、公園管理者に起因した場合でも変わりありません。